ニュースリリース



Lactobacillus crispatus KT-11 株中の 免疫賦活に関与する成分の解析を実施

- Journal of Food Biochemistry 誌に受理-

株式会社キティー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:朝木 宏之)は、Lactobacillus crispatus KT-11 株(以下、KT-11 株)の免疫賦活の機構解析を実施し、KT-11 株から抽出されたたんぱく質がインターロイキン 12(IL-12)の産生を促進することを確認致しました。これらの研究成果は、2020 年 12 月に、査読付き英文誌「Journal of Food Biochemistry」に受理されました。

本研究は KT-11 株の有効成分を特定する上で、重要な知見と考えられます。

今回の研究成果を活かし、今後とも皆様のご健康を支える技術開発・商品提案に邁進していく所存で ございます。引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

■ 研究成果の概要(Abstract)

以前の研究では、KT-11 株の細胞中成分が IL-12 の産生を促す機構が調査されました。

KT-11 株による IL-12 の産生促進は、細胞外シグナル調節キナーゼもしくは核内因子 AB の阻害剤の存在により減少します。KT-11 株のグアニジン塩酸塩、尿素、塩化リチウム抽出物は IL-12 の産生を誘導し、Toll 様受容体 2 特異的中和抗体の存在下では、産生が抑制されました。

これらの知見は、KT-11 株の変性抽出たんぱく質が J774.1 細胞の Toll 様受容体 2 を介して、IL-12 の産生を促進させていることを指し示します。

■ 論文情報

タイトル: Protein denature extracts of *Lactobacillus crispatus* KT-11 strain promote interleukin 12p40 production via Toll-like receptor 2 in J774.1 cell culture

著者:*K. TOBITA¹, F HOSHI¹, T. OHKI¹, I. WATANABE¹

¹ KITII Corp.

掲載誌: Journal of Food Biochemistry Volume 45, Issue 2

https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/jfbc.13599

御問い合わせ:株式会社キティー

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-6-1 丸柏タマビル 4F

TEL: 03-6457-7990 FAX: 03-6457-7992 HP: http://www.kitii.co.jp